

絵画展を終了して

会(NPO京都精神保健福祉職人親
ミシヨンからだね理長)

回ん高作味品同し でと載も來ご入周な家作い家いし者式してあこかは場だ五二保絵開の「ひろく」にね月回健画催方サヒロ
のどか品あで作みそし大さ写て主賞りい族品た族たやの後て来らのら、親のタゲよう
う入つがふし業にれよきれ真お人しのかにを。やのつ方のおたた催関事し館下目職展さ々ブロ
ち賞た多れた所しと、うなて入らやてみと迷発自友はてが懇り役めしわ務で旬へ
九ででくる。のて、自いでれお嬉ん心惑表分人中いこ談ま割て終て当わ示三終主催)。京精集で、
回しす、「ほ石石い絵信まかま友しな配をするに学まん会すのこえおとれ、日回」。京精集で、
はた。いの田田た画にしなしだいにしかる名勧のとおとし彰がそ都神め、
入。そつぼ作哲の展なたりたちーまがるとことあ日さ業際します第た式か、の府障て當を
賞確しもの品さがでだかて評とはん園毎つ十ほ価し人の部回た、き新一のれ、ので出られ以絵をるのをがしが一。のら去第精害毎事
た二とがた間作共楽こきく聞緒方た逆で夫して來。描つ賞彰感し、回私会しる十神者年者と
とつ掲には。にはやて描。



つ様い展石のあ
。の。を田作るかう大とし思で負有とがろ画なれさ外が通し残お獲のたは念にでは言ないで
ご園計さ品当らか事つていはし意思りい制いるれに自じま念祝得今。なな驚えい打率七
活部画ん展事しだ躍共しもを者だねを同てい開の館お作みつ催方では祈業てか中のはり所く是で水い
以上 つ皆さ個。画、

よが心そを手自もたない絵はた験ンタを了りを回し賞残実球では
の。を田作るかう大とし思で負有とがろ画なれさ外が通し残お獲のたは念にでは言ないで
ご園計さ品当らか事つていはし意思りい制いるれに自じま念祝得今。なな驚えい打率七
なな見切あて義いをろ作でよ、あ分てしないさ回とぜこ異れば打率七
のがてりりいなまもなやしう大らの、たが申れ、こかとの
でるく表まま企すつ人發よにいわ内たがらしまやろあにで
はこれせず画のこた表うなにす側く、絵上しつがり京す。
などるる。だでどちのかつ自こをさこ画げたと何ま都
い。誰こと。上つ、がと場。た信とドンの展ま。知とせ府た
でそかと自手たと出の面まのもをンの事はす心事最ん知だ部
しひの、分下とて来つでたで持経ド方業終。よ賞終で事、野

作変ま意なそめが何ま丈なこあイウやでまと員作たりいメほのに
業にし事いう息多かで夫りこるヤへり、あ仕さ業作ンルかでこ作輪新しい下請け作業です。
所なた項事なの々のや、までも一通ま最な上んを業グをる、り業な
のつ。でを部であかつケス、のとしす初んげたこでをたい氣をいげとよんでもまして、
作て大す、品るりげて一。あを通りい次く申階へまで、品を一つ注意しないで、
作業く変。念で今まんきスコニヤしててねて、べましわ、シてのそし、ます。いと
矢野 するよよーにてのて、す中はついて、ねて、べましわ、シてのそし、ます。いと
正広 大てい変業みらこ、比やのよそ付こか、てはいく、さとル板。いと
最き終て形、んけれあ較つで、つへ横かこれ検指んいににか
近なわ、さよなるがる的たす。てワボくこが品導のつ、ポるダ
の大り注せわた事、所大と。てワボくこが品導のつ、ポるダ

輪なげと読んでいます



お茶摘み

つ雨なれ小し 時りたくで いを茶生が 予もほ 月
たがーはさたそをまのう休おな見摘が車お定りど朝
で降とおい。れ過しでち憩茶いつみへの茶でで遅九時
する。皆いと今かぎた。昼に時摘のけをび中摘した。一
まんしこ年らまし。食雨間みでましをかみた。一
でないろの車に終もがもは良して発ら畑
に言おも茶に終た。わ食降な天つた。る、到着、
終て茶あの乗つべりく気た。今年ぼと、
わつてになたはてたなそすが、年にく、
わつてになたはてたなそすが、年にく、
良か。ろこだま がでん配はムは杉み
がでん配はムは杉み
十頑なでな蜂力、山ん
二張ついのがデお先な



編集後記

しほました。 今回で最終回となる精神
おめでとう。 拍手 がい、有終の美をかざり、念願君おげ神
「京都府知事賞」を獲得